# 2023 年度 卒業研究発表会プログラム

2024 年 2 月 16 日(金) 全保連ステーション(大学会館)3 階午前: Aグループ 09:30~10:33、 Bグループ 10:45~11:48午後: Cグループ 13:00~14:03、 Dグループ 14:15~15:18

#### <午前の部>

9:20

#### 化学系主任 あいさつ (藤村 弘行)

9:30~10:33		Aグループ8名 口頭発表 (座長 : 佐伯 健太郎)
1.	新垣 亮真 (新垣)	大気エアロゾル中の Pb-210 放射能濃度とイオン・気象条件との関係 について
2.	饒平名 知温 (新垣)	模擬肺液中の鉄(Ⅲ)の還元反応に関する研究
3.	伊佐 優華 (新垣)	Fenton 反応による Fe(Ⅱ)酸化に関する研究
4.	濵本 風花 (新垣)	琉球大学で採取した大気エアロゾルに含まれる鉄に関する研究
5.	神谷 涼 (髙良)	Bis(3,5-dimethylpyrazol-1-yl)acetic acid 配位子をもつ白金(II)錯体の合成:錯形成に伴う脱炭酸反応
6.	仲宗根 清元(安里)	新規マンガン二核錯体の合成と分子機能評価
7.	SEE PENG YI (有光)	有機触媒を使った不斉フッ素化反応における不斉収率の逆転現象
8.	新垣 尚熙 (有光)	有機触媒を使った不斉フッ素化反応の合成応用

#### 休憩•換気(10:33~10:45)

10:45~11:48		Bグループ8名 口頭発表(座長: 有光 暁)
9.	藤田 健悟(佐伯)	モノ・ポリアミン化合物のフローインジェクション一斉分析に向けた 基礎研究
10.	植野 冠斗 (佐伯)	亜熱帯地域でのイソプレン由来硫酸エステル化合物の変遷を探る
11.	伊佐 眞翔 (佐伯)	海水中ジメチル硫黄化合物の網羅的分析法の検討
12.	知名 定悟 (玉城)	液中レーザーアブレーションによるコロネンコロイド水溶液の生成の 照射時間依存性
13.	宮城 一樹(玉城)	液中レーザーアブレーションによるピレンコロイド水溶液の生成の ドデシル硫酸ナトリウム濃度依存性
14.	平良 なぎさ (玉城)	エタノールによるバナジルフタロシアニンコロイド粒子の相転移
15.	外間 翔伍(城森)	海洋生物由来の抗リーシュマニア原虫に対する医薬シード化合物の 探索
16.	諏訪 莞大(城森)	海洋生物からの抗リーシュマニア原虫または抗魚病ウイルス活性物 質の探索

休憩•換気(11:48~13:00)

### <午後の部>

13:00~14:03		Cグループ8名 口頭発表(座長: 米蔵 誠哲)
17.	吉野 暢晃 (島田)	中国 Tuoji 島から沖縄辺戸岬に長距離輸送される有機エアロゾルの 化学的変質の解析
18.	宮城 裕(土岐)	北部琉球海溝前弧域における表層堆積物中の化学プロセスの解明
19.	宮里 香江(土岐)	南部沖縄トラフ背弧海盆における表層堆積物中の間隙水の化学組成
20.	石垣 匠 (滝本)	2.5 次元 Ni-Core@Pt-Shell 電極触媒の創製
21.	金城 真史 (滝本)	層間距離を制御した酸化黒鉛への PFAS 吸着挙動の解明
22.	前里 和香 (滝本)	NO3-の電気化学還元によるNH3生成に向けた電極触媒の開発
23.	森永 翔太 (荻原)	ゲットウの舌弁の色素成分について
24.	狩俣 歩夢(荻原)	キバナイペーの花弁の色素成分について

## 休憩•換気(14:03~14:15)

14:15~15:18		Dグループ8名 口頭発表 (座長 : 島田 幸治郎)
25.	宮城 葵 (藤村)	サンゴ礁海水におけるマイクロプラスチックの測定
26.	玉城 隆太(藤村)	瀬底島サンゴ礁の海水中懸濁粒子に含まれる炭素・窒素含有量の 測定
27.	宜保 貴 (藤村)	マイクロプラスチック添加による造礁サンゴの炭素代謝量への影響
28.	幸野 伎真 (米蔵)	GPT による Brownian ratchet の研究支援の検討
29.	鶴町 利博 (又吉)	異なる条件下で電析した白金黒の形態変化
30.	外間 愛海 (鈴鹿)	高分子担持 Pd 触媒を用いた水中での酸化反応と還元反応
31.	赤嶺 秀鞠(鈴鹿)	高分子担持 Pd ナノ粒子を用いた水中での鈴木-宮浦カップリング反 応
32.	久田 陽紀(鈴鹿)	高分子担持 Pd ナノ粒子を用いた水中での Heck 反応と薗頭カップリ ング反応

15:18~

閉会のあいさつ(卒業研究発表会世話係)